



(公財)札幌国際プラザ
多文化交流部

「日本語学習支援者になるための講座」 全3回

【概要】

開催日時：全3回

令和5年

- ① 5月 13日 (土)
 - ② 5月 20日 (土)
 - ③ 5月 27日 (土)
- 全て 13:00~16:00

講師：

二通 信子 氏

(一社)北海道日本語センター代表理事、元東京大学日本語教育センター教授

阿部 仁美 氏

(一社)北海道日本語センター理事、北海道大学・札幌市立大学非常勤講師 日本語ボランティアグループ「J. WORKS」所属

大井 裕子 氏

(一社)北海道日本語センター理事、IAY日本語教師養成講座講師、日本語ボランティアグループ「窓」所属

主催：

(公財)札幌国際プラザ

令和5年5月13日から5月27日まで「日本語学習支援者になるための講座」全3回を開催し、31名の方が受講しました。

第1回目はオンラインで、前半は、プラザ職員より札幌市の外国人住民数の推移や特徴などを説明し、国籍も背景も様々であるため「日本に住む外国人の共通言語は日本語である」ということをお話ししました。後半は、二通講師より「やさしい日本語」に関する講義が行われ、外国人とのコミュニケーションの基礎を解説くださいました。

第2回目もオンラインで実施し、阿部講師による「コミュニケーションとしての日本語の特徴」の講義を行いました。私たちが日常使っている日本語にはどのような特徴があるのか、母語話者として外国人と接するとき、「やさしい日本語」を活用することで日本語の学習を支援できるというお話もありました。

第3回目は、国際プラザにて対面で実施し、まずは大井講師から、日本語学習支援者として活動することはどういうことか、実際のボランティア教室の例なども踏まえ講義がありました。続いて、令和2年度当講座に参加した後、ボランティアグループを立ち上げたり様々な活動をされている方に経験談をお話いただきました。

最後に日本語学習支援の実践として、日本語を勉強中の外国人11名に参加してもらい、グループに分かれ会話実践を行いました。受講者からは、「何を質問していいか思い浮かばなかった」など難しかったとの感想が聞かれましたが、「このような経験を積み重ねて支援者として成長したい」という前向きな姿勢が見られました。

今回の受講者には、今年度夏と冬に2コース実施する基礎日本語教室「はじめての にほんごからす」で外国人の会話練習をしていただくボランティアとして参加いただく予定です。

札幌国際プラザは、今後も、支援者の育成や基礎日本語教室の実施を通して、外国人にも住みやすいまちづくりを推進していきます。



第1回目講師 二通信子氏



第2回目 オンライン講座の様子



第3回目 対面での講義の様子



外国人との会話練習の様子

(公財)札幌国際プラザ 多文化交流部
〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目 札幌MNNビル3階
TEL 011-211-2105 FAX 011-232-3833
多文化交流部ホームページ https://plaza-sapporo.or.jp/citizen_j/